



2014年10月21日

日本プロフェッショナル野球組織
パシフィック野球連盟
セントラル野球連盟
スカパー J S A T 株式会社

2014 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 松田宣浩選手(福岡ソフトバンクホークス)と 福留孝介選手(阪神タイガース)に決定！

パシフィック、セントラル両リーグが第三者公式表彰として制定しておりますスカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞(協賛:スカパーJSAT株式会社、以下「本賞」)の今年度の受賞選手が、パ・リーグは **福岡ソフトバンクホークスの 松田宣浩選手**、セ・リーグは **阪神タイガースの 福留孝介選手**に決定いたしました。

本賞は、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手(セ・パ両リーグの各1選手)に贈られる賞です。「最後の一球まで何が起こるか分からない」と言われる野球というスポーツの象徴的なプレーであるサヨナラ打を称える本賞は、プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げているスカパー！ならではの賞であり、今シーズン記録されたパ・リーグ35試合、セ・リーグ35試合のサヨナラゲームの中から、「最も劇的な一打」を選出しています。

表彰式は12月に実施を予定しており、受賞両選手にはオリジナルトロフィーと賞金200万円がそれぞれ贈られます。

「2014 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」受賞選手

パシフィック・リーグ

まつだ のぶひろ

松田 宣浩 選手（福岡ソフトバンクホークス）

～最終戦でリーグ優勝を決める劇的なサヨナラ安打～

松田選手は、10月2日（木）福岡ヤフオク！ドームで行われた対オリックス・バファローズ24回戦、1対1の同点で迎えた延長10回裏、一死満塁の場面で打席に入ると、1ボール2ストライクからの4球目にレフトオーバーのサヨナラ安打を放ちました。

チームのレギュラーシーズン最終戦、勝てば優勝が決まる2位・オリックスとの直接対決となったこの試合は同点のまま延長に入りましたが、松田選手の劇的な一打により、福岡ソフトバンクホークスが3年ぶり16度目のリーグ優勝を決めました。チームの最終戦でサヨナラ勝ちでの自力優勝決定は、プロ野球史上初の快挙となりました。

なお、松田選手は2011年4月17日（日）福岡ヤフドームで行われた対埼玉西武ライオンズ3回戦でのサヨナラ本塁打で2011年度の本賞を受賞以来、2度目の受賞となります。

セントラル・リーグ

ふくどめ こうすけ

福留 孝介 選手（阪神タイガース）

～首位攻防3連戦の勝ち越しを決めるサヨナラ本塁打～

福留選手は、7月22日（火）甲子園球場で行われた対読売ジャイアンツ14回戦、2対2の同点で迎えた延長12回裏、二死走者なしの場面でライトスタンドにサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合、阪神は1点を追う6回に一度は逆転したが、9回表に本塁打で同点とされ、延長に入りました。そして引分終了目前の場面で福留選手が放った一打が、首位攻防3連戦の勝ち越しを決めました。また、この試合を勝利に導いたことが、シーズン終盤までもつれたレギュラーシーズンの順位争いにおいても、最終的にチームが2位となる大きな原動力となりました。

なお、福留選手は8月1日（金）甲子園球場で行われた対横浜DeNAベイスターズ13回戦でも、延長10回裏にサヨナラ安打を記録しています。

【2014年 サヨナラ試合一覧】

【参考】2014年 パシフィック・リーグ サヨナラ試合 (35試合=公式戦全日程終了)

☆本塁打によるサヨナラ

サヨナラ打者	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前 スコア	決勝打 (丸数字は打点)	最終 スコア	備考
ジョーンズ	東北楽天	4/22	埼玉西武	12回	2死無走者	1-1	中本打①	2x-1	
大野	北海道日本ハム	5/17	千葉ロッテ	11回	1死無走者	1-1	左本打①	2x-1	
加藤	千葉ロッテ	5/20	東京ヤクルト	10回	2死1.2塁	6-6	左本打③	9x-6	
ミランダ	北海道日本ハム	5/31	阪神	9回	2死1塁	1-1	右本打②	3x-1	
ジョーンズ	東北楽天	5/31	広島東洋	9回	1死1.2塁	0-0	左本打①	3x-0	
斉藤	埼玉西武	7/2	北海道日本ハム	9回	1死2.3塁	3-5	右本打③	6x-5	逆転
松井稼	東北楽天	9/8	オリックス	9回	無死1塁	3-4	左本打②	5x-4	逆転
中田	北海道日本ハム	9/27	オリックス	10回	1死無走者	2-2	左本打①	3x-2	

☆本塁打以外のサヨナラ

サヨナラ打者	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前 スコア	決勝打 (丸数字は打点)	最終 スコア	備考
小谷野	北海道日本ハム	3/28	オリックス	12回	1死満塁	5-5	左安打①	6x-5	
今宮	福岡ソフトバンク	4/3	北海道日本ハム	9回	1死1.2塁	4-4	右安打①	5x-4	
西山	北海道日本ハム	4/13	埼玉西武	9回	2死2塁	3-3	右安打①	4x-3	
松田	福岡ソフトバンク	5/6	北海道日本ハム	9回	1死2.3塁	1-1	振込暴投	2x-1	
萩野貴	千葉ロッテ	5/14	福岡ソフトバンク	11回	2死1.2塁	2-2	中安打①	3x-2	
伊藤	オリックス	5/17	福岡ソフトバンク	12回	無死1.3塁	1-1	右犠飛①	2x-1	
牧田	東北楽天	6/3	阪神	9回	2死1.2塁	2-3	右越三②	4x-3	逆転
今宮	福岡ソフトバンク	6/12	中日	9回	2死2.3塁	2-3	左中二②	4x-3	逆転
鶴岡	福岡ソフトバンク	7/4	東北楽天	9回	1死1.2塁	2-2	右中二①	3x-2	
渡辺	埼玉西武	7/8	千葉ロッテ	12回	1死2塁	4-4	左中二①	5x-4	
脇谷	埼玉西武	7/11	オリックス	12回	無死満塁	1-1	右前打①	2x-1	代打
炭谷	埼玉西武	7/13	オリックス	9回	2死3塁	5-5	右前打①	6x-5	
浅村	埼玉西武	7/23	東北楽天	9回	2死満塁	1-1	右前打①	2x-1	
聖澤	東北楽天	7/26	北海道日本ハム	9回	2死2塁	2-2	右前打①	3x-2	
川本	千葉ロッテ	8/6	東北楽天	9回	1死1.3塁	7-7	左前打①	8x-7	
角中	千葉ロッテ	8/7	東北楽天	10回	1死2塁	1-1	中越二①	2x-1	
塚田	福岡ソフトバンク	8/9	北海道日本ハム	10回	1死1.3塁	3-3	中犠飛①	4x-3	代打
松中	福岡ソフトバンク	8/14	東北楽天	10回	1死満塁	3-3	四球①	4x-3	代打
田村	千葉ロッテ	8/19	オリックス	9回	2死2塁	3-3	中前打①	4x-3	
今江	千葉ロッテ	8/22	福岡ソフトバンク	11回	2死1.2塁	3-3	左安打①	4x-3	
松井稼	東北楽天	8/31	福岡ソフトバンク	12回	2死2塁	3-3	中安打①	4x-3	
嶋	東北楽天	9/9	オリックス	9回	2死2.3塁	7-7	中前打①	8x-7	
福浦	千葉ロッテ	9/9	埼玉西武	11回	1死1.2塁	2-2	中越二①	3x-2	代打
島内	東北楽天	9/20	北海道日本ハム	9回	1死1.3塁	2-2	右前打①	3x-2	
脇谷	埼玉西武	9/20	福岡ソフトバンク	10回	無死2.3塁	5-5	中安打①	6x-5	
岡田	千葉ロッテ	9/20	オリックス	9回	2死1.2塁	3-3	左翼線二①	4x-3	
松田	福岡ソフトバンク	10/2	オリックス	10回	1死満塁	1-1	左越安①	2x-1	

【参考】2014年 セントラル・リーグ サヨナラ試合 (35試合=公式戦全日程終了)

☆本塁打によるサヨナラ

サヨナラ打者	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前 スコア	決勝打 (丸数字は打点)	最終 スコア	備考
堂林	広島東洋	4/2	東京ヤクルト	12回	1死無走者	3-3	右本打①	4x-3	
梵	広島東洋	4/4	横浜DeNA	11回	無死無走者	1-1	左本打①	2x-1	
エルドレッド	広島東洋	4/27	巨人	11回	無死1.3塁	0-0	左本打③	3x-0	
梵	広島東洋	5/13	阪神	12回	無死無走者	1-1	左本打①	2x-1	
ロサリオ	広島東洋	6/22	北海道日本ハム	10回	2死1.2塁	4-4	左本打③	7x-4	
福留	阪神	7/22	巨人	12回	2死無走者	2-2	右本打①	3x-2	
亀井	巨人	7/30	横浜DeNA	11回	無死無走者	2-2	右本打①	3x-2	
藤井	中日	8/5	広島東洋	11回	1死無走者	2-2	右本打①	3x-2	
ブランコ	横浜DeNA	9/15	中日	9回	1死無走者	3-3	左中本打①	4x-3	代打
ブランコ	横浜DeNA	9/23	阪神	9回	1死1塁	0-1	左本打②	2x-1	逆転

☆本塁打以外のサヨナラ

サヨナラ打者	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前 スコア	決勝打 (丸数字は打点)	最終 スコア	備考
上本	阪神	4/10	横浜DeNA	9回	2死1.2塁	5-5	右安打①	6x-5	
関本	阪神	4/13	巨人	10回	2死満塁	1-1	左安打①	2x-1	代打
平田	中日	4/17	横浜DeNA	9回	1死2塁	5-5	右安打①	6x-5	
村田	巨人	4/29	東京ヤクルト	9回	1死2.3塁	4-4	左越打①	5x-4	
荒木	中日	5/8	阪神	9回	2死満塁	1-1	左安打①	2x-1	
井出	横浜DeNA	5/11	東京ヤクルト	10回	2死満塁	2-2	右翼線打①	3x-2	
中井	巨人	5/26	北海道日本ハム	9回	1死2塁	3-3	左翼二①	4x-3	
金城	横浜DeNA	5/26	オリックス	10回	2死1.2塁	4-4	中安打①	5x-4	代打
白崎	横浜DeNA	5/29	福岡ソフトバンク	11回	2死1.2塁	5-5	中安打①	6x-5	
横川	巨人	6/6	埼玉西武	10回	無死1.3塁	3-3	左安打①	4x-3	代打
マートン	阪神	6/17	北海道日本ハム	12回	2死1.2塁	3-3	中越二①	4x-3	
嶺井	横浜DeNA	6/21	埼玉西武	10回	2死1.2塁	6-7	右越三②	8x-7	逆転
上田	東京ヤクルト	6/22	オリックス	10回	1死満塁	3-3	左犠飛①	4x-3	
長野	巨人	7/5	中日	10回	1死2塁	6-6	中安打①	7x-6	
橋本	巨人	7/15	東京ヤクルト	12回	2死2塁	3-3	右前打①	4x-3	
福留	阪神	8/1	横浜DeNA	10回	1死1.3塁	4-4	中安打①	5x-4	
桑原	横浜DeNA	8/5	巨人	12回	1死1.2塁	6-6	右前打①	7x-6	
ロベス	巨人	8/22	中日	12回	1死満塁	3-3	右犠飛①	4x-3	
ロベス	巨人	8/26	阪神	9回	2死2塁	3-3	中前打①	4x-3	
石原	広島東洋	8/27	東京ヤクルト	11回	1死満塁	1-1	三安打①	2x-1	
桑原	横浜DeNA	8/30	巨人	10回	2死2.3塁	4-4	左前打①	5x-4	
今成	阪神	9/2	横浜DeNA	9回	1死満塁	2-3	左前打②	4x-3	逆転
菊池	広島東洋	9/9	中日	10回	1死満塁	1-1	中安打①	2x-1	
梶谷	横浜DeNA	9/28	巨人	11回	無死1.2塁	3-3	左安打①	4x-3	
ゴメス	阪神	9/29	横浜DeNA	10回	1死満塁	0-0	中犠飛①	1x-0	

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 歴代受賞選手】

受賞年	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ
2009年度	井口 資仁 (千葉ロッテ)	亀井 義行 (巨人)
2010年度	小久保 裕紀 (福岡ソフトバンク)	天谷 宗一郎 (広島東洋)
2011年度	松田 宣浩 (福岡ソフトバンク)	長野 久義 (巨人)
2012年度	中田 翔 (北海道日本ハム)	和田 一浩 (中日)
2013年度	浅村 栄斗 (埼玉西武)	長野 久義 (巨人)

【月間「スカパー！サヨナラ賞」歴代受賞選手】

2012年度より「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」に加え、月間賞として月間「スカパー！サヨナラ賞」を表彰しております。

受賞月	2012年度		2013年度		2014年度	
	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ
3・4月度	田中 賢介 (北海道日本ハム)	中村 紀洋 (横浜DeNA)	松田 宣浩 (福岡ソフトバンク)	福留 孝介 (阪神)	A.ジョーンズ (東北楽天)	B.エルドレッド (広島東洋)
5月度	A.バルディリス (オリックス)	森野 将彦 (中日)	浅村 栄斗 (埼玉西武)	畠山 和洋 (東京ヤクルト)	加藤 翔平 (千葉ロッテ)	梵 英心 (広島東洋)
6月度	M.ホフパワー (北海道日本ハム)	和田 一浩 (中日)	高橋 信二 (オリックス)	M.マートン (阪神)	今宮 健太 (福岡ソフトバンク)	嶺井 博希 (横浜DeNA)
7月度	柘田 愼太郎 (東北楽天)	石原 慶幸 (広島東洋)	嶋 基宏 (東北楽天)	丸 佳浩 (広島東洋)	斉藤 彰吾 (埼玉西武)	福留 孝介 (阪神)
8月度	柳田 悠岐 (福岡ソフトバンク)	阿部 愼之助 (巨人)	浅村 栄斗 (埼玉西武)	長野 久義 (巨人)	田村 龍弘 (千葉ロッテ)	J.ロベス (巨人)
9月度	松井 稼頭央 (東北楽天)	新井 良太 (阪神)	片岡 治大 (埼玉西武)	石原 慶幸 (広島東洋)	松井 稼頭央 (東北楽天)	T.ブランコ (横浜DeNA)